

その香り、移ルンです★

香り長持ち柔軟剤、抗菌洗剤による「香害」



被害を拡大する大きな原因、それは、成分が“移る”こと…。

香りや抗菌効果を長持ちさせるため、成分をカプセルなどに閉じ込める技術があります。

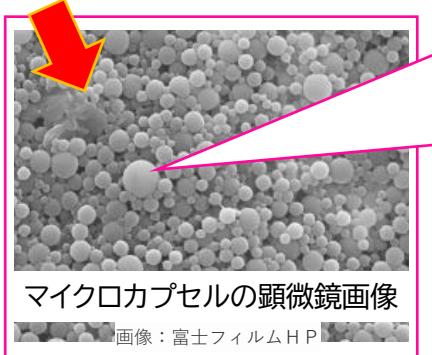
「徐放技術」と言われ、カプセルの表面は接着剤のような状態。洗濯時に使った洗剤や柔軟剤のうち、約40%が服にくっつきます。(残りは川に流れます)



徐放技術の親カプセルの中身は、小さな子カプセル。マトリヨーシカのように次々と香料や抗菌成分が出てきて、空気中を漂い、色々な物や場所に付着します。

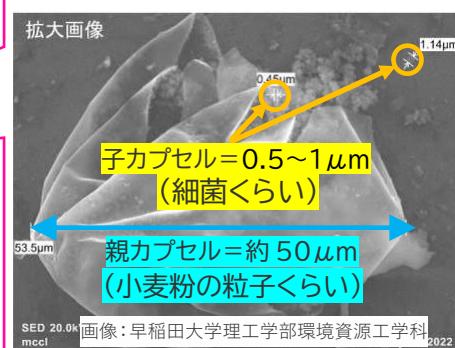
これらの成分で咳や頭痛などの症状が出る人もいるため、近年、社会問題になっています。

△洗った物には特に強力に付着し、年単位で取れません



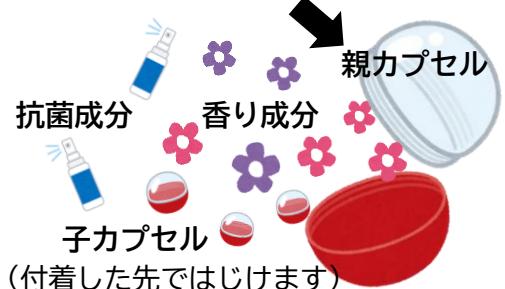
マイクロカプセルの顕微鏡画像

画像：富士フィルム HP



拡大画像
SED 20.0k mscil 画像：早稲田大学理工学部環境資源工学科 2022

※吸い込まれたカプセルや破片は肺など、体の中にたまっていきます



(付着した先ではじけます)

これが「移香」だ!!

●カプセル香料付き
フキンを使うと、
食器や食べ物に
香りが移ります。



②人や物にくっつく
※公共のイスは特に
移香がひどいです

①親カプセルから、子カプセルや
香料、抗菌成分が出る
(カプセルは摩擦や湿気などの
刺激が加わると割れる)



●配達員さんが
カプセル付きだと、
抗菌成分等も一緒に
お届けされます。



③くっついた先、運ばれた先
で成分を放出する